

BABY TECH[®] AWARDS 2022

ベビーテック[®] アワード 2022
開催概要・エントリー要項

2022年8月18日



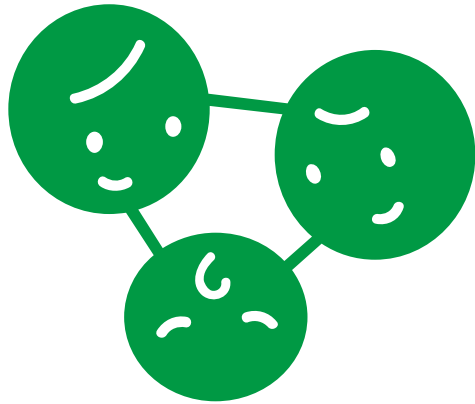
株式会社/パスマイル



• BabyTech® Awards 2022 とは	…… 3
• 審査要項	…… 7
• 審査対象となる商品・サービス	
• 審査部門	
• 賞の構成	
• 審査プロセス、発表の日程	
• 応募規定	
• 審査基準	
• 審査員	
• 受賞のメリット・受賞者の声	…… 17
• 応募要項	…… 24
• 応募締め切り等日程	
• 審査料・受賞者へのご提供物	
• 応募方法	
• お問い合わせ	
• 主催者について	…… 24



“BabyTech”が、育児生活をより安全、安心、豊かにする



BABY TECH[®] AWARDS 2022

▲ BabyTech® Awards 2022 のロゴマーク
「保護者と保育者がネットワークを通じて
赤ちゃんを見守っている姿」を図案化したものです

私たちは掲題の信念を元に、BabyTech商品やサービスを広く生活者の皆さんにご活用
いただきたいと考え、BabyTechの普及推進活動を行っています。そして、推進にあたり
2つの課題に直面しました。

- ① どのようなBabyTech商品を選べば安心して子どもに使用できるか、生活者自身が
評価する手段に限りがあること
- ② BabyTechの普及、社会実装には生活者の皆さんの認知拡大と、そのための伝播力
のある応援や協働が必要なこと

これら課題に対し、まず保護者や保育者の皆さんが安心して質の高いBabyTech商品を
活用することができるよう、選択の指標となるコンテスト「BabyTech® Award
Japan」を始めました。

有識者による厳格な審査により優れた商品やサービスを表彰し、妊娠出産育児に関わる
全ての皆さまにお示しすることで、BabyTech商品を選択する際に安心してお選びいた
だけるようにしました。

4回目となる2022年は、グローバルなベビーテック市場の発展を見据え、米国でBaby
Tech Awardsの権利を有していた団体との協議を経て、日本にとどまらない賞

「BabyTech® Awards 2022」と名称を変更して開催いたします。ベビーテック商品
やサービスを提供されている皆様、今日の育児環境に課題感を持ち、アップデートして
行きたいとお考えの皆様、取り組みに関心がある皆様のご参加をお待ちしております。

BabyTech® Awards 審査委員長
株式会社パピスマイル 代表取締役



弊社は育児向けのICTサービスや商品を開発・提供されている団体・企業様、それを利用する保護者、保育者、保育事業者のみなさまをはじめ、育児をとりまく全てのみなさまにベビーテックを認知いただきたく、このコンテストを開催いたします。

ベビーテックが普及し、人による育児、保育、見守りにシステムによる支援を行うことで

- 安全安心のさらなる担保
- 保護者保育者の精神的肉体的負担を低減
- 一つひとつの悩みを解決し、大きな困難となる事を未然に防止
- 子供や家族に向き合いたいところにより手をかけられる環境づくり

を実現し、子供たちによりよい環境で成長してもらいたいと考えています。

対象となる商品・サービスは、**新生児～乳児～幼児**（未就学児）という子供とその保護者をはじめとして、**妊娠前～妊娠、産前産後の女性とそのパートナー、家族**をユーザーとするプロダクトであればご参加いただけます。



▲ 受賞商品例

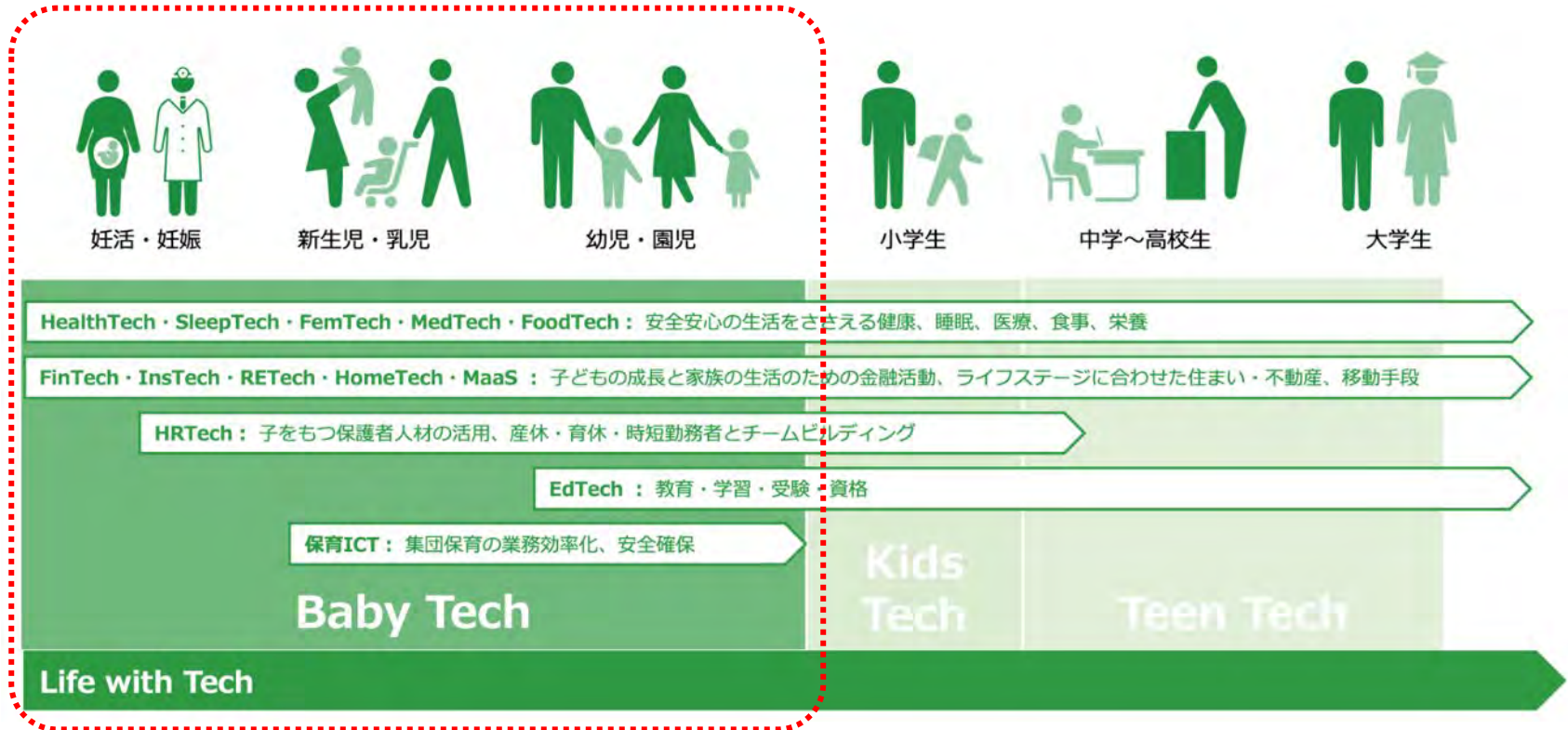
(上) 病児保育支援システム

(中) 非接触型体温計と記録システム

(下) 世界最小（※受賞当時）の分娩監視装置



BabyTechの範疇



FemTech（女性）、SleepTech（睡眠）、EdTech（教育）、FinTech（金融）など様々なジャンルのxTechを横の「線」とすると、BabyTechは妊活から就学までの幼児を取り巻く包括的な「面」のテクノロジージャンルとなります。



BabyTechのカバーする領域

BabyTechの裾野

BabyTechは妊活妊娠期から産後、育児生活、それに伴う家事や業務、ライフスタイルすべてを支え伴走する技術商品・サービスを指します。

AI、IoTなどに代表される先進技術を用いたものを先進的BabyTechと位置付けています。

育児中の家事やライフスタイルを助ける電化製品、インターネットサービスをBabyTechの入り口と位置付け、テクノロジーがそばにある育児を生活者の皆さんがイメージし、導入しやすくなるファーストステップとして大きな意義があると考えています。





BabyTech® Awards 2022 審査要項

審査対象・審査の流れ・審査基準



審査対象となる商品・サービス

審査対象は以下の2条件を満たすものとなります。

条件1： ①,②,③,④のいずれかを対象とする、

- ① 妊娠希望者、妊娠・出産期の母親と胎児、産後期の母親
- ② 新生児（生後0日～28日未満）、乳児（満1歳未満）、幼児（未就学児）
- ③ 乳幼児の保護者および親類縁者、母親のパートナーおよび親類縁者
- ④ 施設団体の保育者、施設運営者、被保育者の乳幼児とその保護者

条件2： a. b. c. d. のいずれかに該当するもの

- a. 単体で動作する電子デバイス、電化製品
- b. スマートフォンやPC、インターネットなどと連動するデバイス、機器
- c. スマートフォンやPCなどの各種アプリケーション
- d. ウェブサイト等のICT技術を活用したサービス、取り組み



審査部門

9つの部門に分類して審査いたします。該当部門は下記を参考としてください。

1. 授乳と食事 Eats & Feeding	スマートさく乳機、スマート哺乳瓶、授乳室検索、授乳・食事の記録、メニュー作成、アレルギー対策、離乳食サブスクリプション、スマート調乳機、FoodTech類など、子どもの授乳・食事に関するもの
2. 子どもの学びと遊び Learn & Play	知育（発達支援含む）ロボット、プログラミング学習、ラーニングシステム、知育アプリ、ラーニング玩具、スマートぬいぐるみ、EdTech類など未就学児を対象の範囲とした学び、遊びに関するもの
3. 安全対策と見守り Safety	SIDS対策、危険監視システム、子供の位置情報確認、保険類、シッター派遣、託児所マッチングなど、事件事故や怪我等から未然に子供を見守るもの、見守る人材や場所を提供するもの
4. 妊活と妊娠 Fertility & Pregnancy	スマート基礎体温計、周期記録、家庭用音波スキャナ、スマート母子手帳、胎児情報アプリ、妊活支援、FemTech類など、妊娠を望む人から妊娠中、産前産直後の母体とパートナー、環境に関するもの
5. 健康・毎日のお世話 Health	スマート体温計、スマート診察券、病状記録アプリ、産科小児科小児歯科向け電子カルテ、水分補給、排泄管理、小児科医派遣、病児ケア、子ども部屋向け気温湿度監視空調コントロール、HealthTech類、SleepTech類など、子供の健康管理を目的としたもの
6. 記念・記録・思い出 Memorial	子供と家族を撮影・記録するデバイス、子供の成長記録、家族間写真・映像共有、アルバム作成、家族写真フォトグラファー派遣、子供の作品保存、映像作成、記念品作成、パーソナライズ絵本作成など、子供と家族の成長や成果の記念、生活・活動記録に関するもの
7. 保護者支援サービス Parents support	ママ友・パパ友オンラインコミュニティ、パパママ学級等の育児関連オンライン学習、育児情報提供アプリ、育児中人材支援、育休者インターンマッチング、産休育休後キャリア支援、子育て世帯向けの金融・不動産・支援等のオンラインサービスなど、妊娠中～乳幼児の保護者を対象とするもの
8. 保育ICT Childcare System	保育従事者向け人員管理システム、施設と保護者の連絡システム、施設での子供の様子を記録するシステムなど、多人数の子供を預かる保育施設向けのもの。安全対策部門、健康管理部門に該当するデバイスは、保育ICTではなく各部門でご応募ください（こちらで審査部門を変更する場合があります）
9. 家事の効率化 Housework improvement	育児家電、電動バウンサー、フードプロセッサー、小分け洗い用洗濯機、食洗機、ロボット掃除機、スマートスピーカー、ホームオートメーション、スマートリモコンなど、育児をしながら行う家事を効率化、省力化する商品

※応募部門がご不明な場合は申込み時におまかせいただければ、審査委員会で適切な部門に振り分けいたします



審査の進行と賞の構成

各部門ごとに書類による一次審査で優秀な商品を選出します

- **BabyTech® Awards 2022 Qualified**



▲ 2021年のQualifiedマーク

各部門ごとに一次審査通過商品（Qualified）から二次審査を経て大賞・優秀賞を選出します。サンプル商品・アプリを試用の上、各商品のオンラインプレゼンテーションを経て、審査委員が審査基準項目（後述）毎に5点満点で採点、合計点数により順位を算出します。

- **大賞**（部門1位の1商品）
- **優秀賞**（部門2位・3位の計2商品）

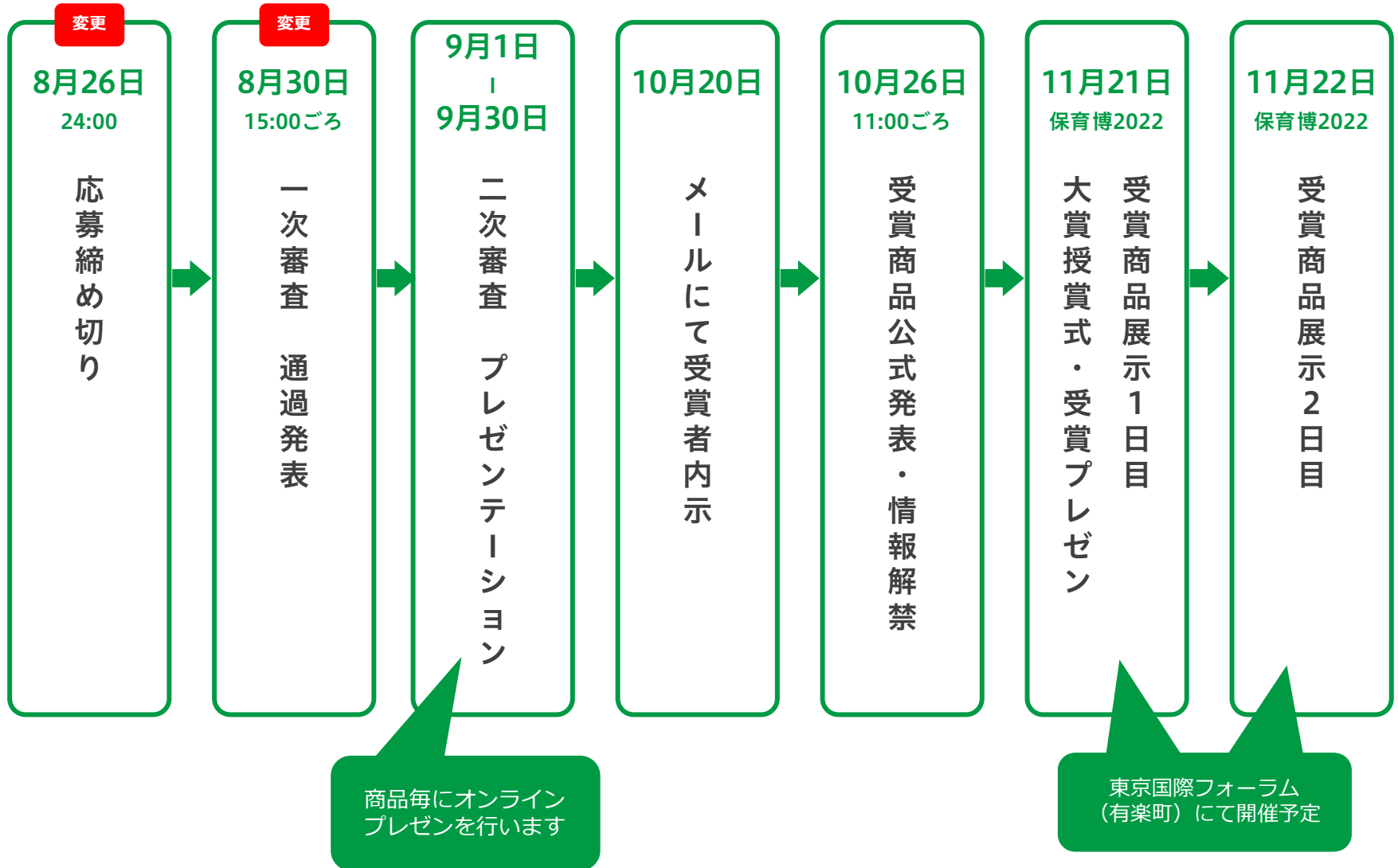
上記の審査員による本選賞の他に、協賛企業による特別賞を設置予定



▲ 2021年の大賞トロフィー
（イメージ）



審査および発表の日程





デバイス機器等、有形商品の場合

発売時期を問わず、**2022年12月31日時点**において**日本国内で製品として個人ないしは法人に対し提供を開始できている状態、もしくは開始予定のもので、2022年8月30日**に一次審査通過商品発表で名称や商品を公表することが可能なもの。

細則

1. 応募時に未発表の製品であっても、上記の要件を満たしていれば応募が可能です。
2. 二次審査ではプロトタイプやテスト機など、実際の製品で予定している性能を示すサンプルのご貸与をお願いいたします。（二次審査期間 9月1日～9月30日 の間お借りします）
3. デバイスが開発中のテスト機の場合、実際の製品と同等の性能を確認できなければ審査対象外となる場合があります。
4. 輸入製品については、その商品のメーカー自身、または輸入元の日本法人あるいは総代理店契約・総販売店契約やライセンス契約を締結した企業・団体が、日本国内向けに商品やアプリの表示言語を日本語にローカライズしていることが条件となります。



アプリケーション・サービスの場合

リリース時期を問わず、**2022年12月31日時点**において、**日本国内でアプリケーションやサービスとして顧客が利用できる状態でリリース（Web公開、アプリケーションストアに公開等）**されている、またはその**予定**のもので、**2022年8月30日**に一次審査通過発表で名称を公表することが可能なもの。

細則

1. ベータ版であっても、2022年11月20日時点でオープンに顧客が利用できる状態でリリースされていれば対象とします。（抽選等によるクローズドベータ運用の場合は不可）
2. 応募時に未発売・未発表のアプリケーションやサービスであっても、上記の要件を満たしていれば開発途中版での応募が可能です。
3. 応募時に未発売・未発表の場合、開発途中版がリリースされたアプリケーションやサービスと同等の性能・内容を確認できなければ審査対象外となることがあります。



応募者について

応募者は、応募対象の事業主体（開発・製造元、施主、運営主体）または、事業主体から委託を受けた企業・団体とします。委託を受けた企業・団体の場合は、事業主体の同意が必須となります。



● 課題提起、解決方法

課題提起（着眼点）について論拠が明確か、抽出粒度は妥当か
育児環境に対しての問題意識、関心、思いをしっかりと持っているか
解決策は課題をきちんとカバーできる想定となっているか

● 新規性、独創性

同様の商品が応募商品にあるか
同様の商品と比較し、独自の取り組みがあるか、その取り組みで優位性が生まれているか
アピールポイントが正しい優位性につながっているか

● 機能性、使いやすさ

ターゲットユーザーが使いやすいように工夫されているか、操作の確実性が担保されているか
デバイスの場合は設置しやすいか、少ないステップで利用できるか（ボタン1回押すだけ など）
コミュニティサービスの場合はだれでも参加しやすい仕組みになっているか
再度の応募は前回応募時と比較し機能性。使いやすさが洗練されているか

● 将来性、継続性

短期的視野だけではなく、長期の利用を想定しているか
併存する新規領域へのアプローチを想定しているなど、将来的発展を期待できるか
再度の応募は前回応募時と比較し新たな気付き、想定があるか、ピボットした場合はそれが妥当か

※審査基準に優先順位はありません。それぞれの項目を審査員が採点し、その合計点数で審査を行います



審査員（敬称略）

- 株式会社 企（くわだて）代表取締役 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任准教授 クロサカ タツヤ
- 朝日新聞社イベント戦略事務局次長 鵜飼 誠
- 学校法人菊地学園 理事長 菊地 政隆（まあせんせい）
- 学識経験者、保育経験者（後日発表）

ゲスト審査員

- 1名予定（後日発表）

コミュニティ審査員

- BabyTechユーザーコミュニティ（株式会社パパスマイル運営）のメンバー投票

審査委員長

- 株式会社パパスマイル 代表取締役 永田 哲也



BabyTech® Awards 受賞のメリット・受賞者の声



受賞のメリット

1. 各部門大賞 および 特別賞受賞者

1. 保育博2022での授賞式参加、受賞者プレゼンテーションの開催、授賞式メディア取材誘致
2. 保育博2022での受賞商品、サービスの展示・デモ（21年は2日でのべ4,000名の展示ブース来場）
3. トロフィーの贈呈
4. 都営地下鉄での受賞商品紹介広告通年掲載 ※希望者のみ

2. すべての受賞者 ※ 5.以降は受賞PRパッケージとして有償にてご提供いたします（後述）

1. 表彰状の贈呈
2. ベビーテックアワード受賞商品カタログへの掲載、カタログの通年配布
3. 受賞商品のプレスリリース発表、メディア（新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・Web）での紹介
4. 展示会、カンファレンス講演での商品紹介 ※展示会へのご出展は別途展示費用が有償となる場合があります
5. 大賞・優秀賞・協賛企業賞マークの広報、パッケージ活用
6. 妊産婦の皆さんに全国の医療従事者から手渡しされる、10万部発行の情報誌
「BabyPedia（株式会社日本ブレイス刊）」への受賞商品紹介まとめ記事掲載
7. FQ Japanへの受賞商品紹介記事掲載
8. 保育ICT部門受賞商品の保育系IT業界紙「パステルIT新聞」への掲載
9. BabyTech.jpにて受賞商品のロングインタビュー取材記事掲載



受賞のメリット（実績）

大賞・特別賞受賞式、プレゼンテーション



大賞・優秀賞・特別賞受賞商品展示





受賞のメリット（実績）

地下鉄広告

マタニティマークタイアップ広告を
都営線1編成に年間掲示



※広告画像はイメージです

受賞商品カタログ冊子の作成と配布



カンファレンス・展示会での商品紹介





受賞のメリット（実績）

受賞マークの活用例



BABY TECH AWARD JAPAN 2019
健康部門大賞受賞アプリ



BabyTech.jp ロングインタビュー記事掲載例



株式会社ノースター 代表取締役社長
田北 浩大（たきた・こうだい）さん

病院が診療していない時間帯の保護者にとって、「お守り」のような存在に

編集部：本日はお忙しいところ、大変ありがとうございます。さっそくですが、「キッズドクター」の概要と特徴について伺えますか？

田北：キッズドクターは子供の健康に寄り添うをテーマにしたスマホアプリです。病院が空いていない時間帯に子どもの健康のことで困ったとか、発熱しているけれども病院に行った方がいいのかなど、そんなシーンで活用いただけます。

具体的な機能としては、まず「チャットによる健康相談」です。これは子どもの健康のことで何か困ったら、とにかく相談できる駆け込み寺・お守りがわりに気軽にご相談いただける窓口になっています。平日は19時～22時、土日祝日は10時～22時まで利用可能です。対応する看護士のなかには、過去に電話による健康相談に従事していた経験がある方もおり、子どもの各種症状に対する一般的な医学情報の提供や受診勧奨（病院に行くべきかどうかの相談）を行っています。



株式会社ナビタイムジャパン
メディア事業部 マネージャー
佐藤 歩（さとう・わたる）さん

「子ども連れの移動」をトータルにサポートしてくれるウェブサービス！

編集部：本日はお忙しいところ、大変ありがとうございます。さっそくですが、「NAVITIME for Baby」の概要と特徴について伺えますか？

佐藤：NAVITIME for Babyは、お子様連れの方の移動をサポートするウェブサービスです。子どもと一緒に移動する際の課題としては、たとえばベビーカー利用時であれば途中で階段を通ることや、電車内に持ち込んだときの置き場所の不安などがあります。

編集部：私も家庭のお出かけはいつもベビーカーなので、よくわかります！

佐藤：また移動だけでなく、移動の前にも心配事があります。移動前であれば忘れ物をしてしまわないか。そして移動後、つまり移動先でオムツ替えや授乳をする場所が見つからない...といった課題もあるでしょう。



STUDIO BUKI株式会社 CEO
コスロフ ぶくみ様

ネット上でリアルタイムに、その子のためにカスタマイズされた絵本が生まれる！

編集部：本日はお忙しいところ、大変ありがとうございます。さっそくですが、「BÜKI（ブーキー）」の概要と特徴について伺えますか？

コスロフ：「BÜKI（ブーキー）」は、子どもたちが物語の主人公になれるパーソナライズ絵本です。お子様の名前や誕生日を物語のウェブサイトに入力すれば、お子様が物語の主人公になった絵本ができあがります。さらにウェブサイトでも試し読みしながら、各ページにメッセージや写真を入れるなど、さまざまなカスタマイズも可能です。そのようにして世界に1冊の絵本を作り、ご購入いただけるサービスになっています。





受賞のメリット（実績）

ベビーテックアワードジャパン受賞商品、展示の報道例



▲ NHK シブ5時（全国報道）



▲ NHK WORLD（国際放送）



▲ NHK おはよう日本 おはBiz（全国放送）



2021年 記念と記録部門大賞受賞「パーソナライズ絵本“BÜKI（ブーキー）”」 STUDIO BUKI株式会社 CEO コズロブふくみ様

BabyTech® Award Japan 2021の記念と記録部門で大賞を受賞したことで、ブランドの確立や認知度の拡大につなげることができました。

私たちのようなスタートアップの企業にとって、保育博のような公の場に参加できることは貴重な機会です。主催者であるパパスマイルさまの数々のサポートもあり、取材の依頼や、自治体との連携、他企業との協業等、多くのビジネスチャンスが生まれました。

参加して本当によかったです。ありがとうございました。



2020年 特別賞 育児生活サポート賞受賞「育児クイズ パパカ検定」 Mama's Sachi合同会社 代表 高橋 幸恵様

「育児クイズパパカ検定」は一人のママの想いから生まれたアイデアではありませんでした。アワードを知り応募するために起業。一次審査通過により、ひとりよがりのアイデアではないことを確信し、ローンチするための推進力に変えられました。特別賞受賞は、大きな翼をいただいたように感じたものです。受賞歴があることで多くのパパさんに認知していただくことができ、ベビーテックに携わる皆様との交流や協業も生まれました。これからも、子どもたちの明るい未来を信じ、ベビーテック分野に情熱を注ぐ皆様との新たな出会いを楽しみにしております。





BabyTech® Awards 2022 応募方法



応募受付締め切り等日程

① 応募受付

2022年 **8月26日(金)** 24時まで

② 一次審査通過発表

2022年 **8月30日(火)** 15時ごろ

③ 二次審査（オンラインプレゼンテーション）

2022年 **9月1日（木）～ 9月30日（金）** の期間中、

日程調整の上、各商品**30分程度**開催

④ 大賞・優秀賞・特別賞受賞者発表プレスリリース

2022年 **10月26日（水）** 15時ごろ

⑤ 授賞式および受賞者プレゼンテーション

2022年 **11月21日（月）** 12時より 保育博2022 東京国際フォーラム（有楽町）にて



審査料・受賞者へのご提供物

審査料

1商品につき **5万円（税抜）**

審査料のお支払いはエントリー受理後に事務局からメールにてご案内いたします。

銀行振込、PayPalによるクレジットカードが利用可能です。

大賞・優秀賞受賞時にはPRパッケージの有償料金から審査料をお値引きいたします。

受賞者への無償提供

- 一次審査通過「BabyTech® Awards 2022 Qualified」デジタルマークの発行、ご利用
- 大賞・特別賞受賞者の授賞式・トロフィー・プレゼン参加（現地までの移動費旅費はご負担ください）
- 全ての受賞者の表彰状、商品展示（現地までの移動費旅費、物品送料はご負担ください）
- 大賞・優秀賞・特別賞受賞商品の当Webサイトでの掲示、弊社からのプレスリリース発信
- 大賞・優秀賞受賞の社内広報、受賞マークを伴わない文面での受賞プレスリリース発信

受賞者への有償提供

下記項目をPRパッケージとして50万円（審査料値引きで45万円（税別））にてご提供します

- 大賞・優秀賞受賞「BabyTech® Awards 2022 受賞」マーク発行、ご利用（利用期限なし）
- 妊産婦の皆さんに全国の医療従事者から手渡しされる、10万部発行の情報誌
「BabyPedia（株式会社日本ブレイス刊）」への受賞商品紹介まとめ記事掲載
- FQ Japanへの受賞商品紹介記事掲載
- 保育ICT部門受賞商品の保育系IT業界紙「パステルIT新聞」への掲載
- BabyTech.jpにて受賞商品のロングインタビュー記事掲載



ご応募は**Webフォームに記入**、または**応募用紙をメール**または**郵送**でお送りください

▶ **Webフォームからご応募**

下記URLのフォームから必要事項をご記入の上、送信してください

<https://babytech.jp/bta2022entry/>

▶ **応募用紙**

下記URLから応募用紙をダウンロードしてください。ExcelまたはPDFどちらか一方をお選びください

<https://bit.ly/3nxxzuF>

▶ **メールでご応募**

応募用紙をメールに添付してお送りください

ご送付先メールアドレス：btaj_staff@papasmile.jp

▶ **郵便でご応募**

応募用紙を印刷・ご記入の上、封書、レターパック等にて下記宛先へ**2022年8月26日までに**到着するようお送りください

〒102-0093 東京都千代田区平河町1-6-15 USビル 8F (株)パピスマイル BTA2022係



1. Webから : お問い合わせフォームをご利用ください

<https://babytech.jp/contact/>

2. メール : btaj_staff@papasmile.jp

3. 電話 : 03-6555-2350

平日10:00~18:00

テレワークオペレーターがご用件を伺い、
順次折り返しご連絡いたします。



株式会社パパスマイル

「BabyTechのパイオニアとして市場を活性化させ、家庭をエンパワーメントすることで子供の豊かな成長を支える」ことをビジョンとし、子供の成長に夢を持つ人とともに仕事をする企業です。

※BabyTech/ベビーテック は株式会社パパスマイルの登録商標です。

会社名	株式会社パパスマイル Papasmile co.,ltd
所在地	〒102-0093 東京都千代田区平河町1-6-15 USビル 8F
電話番号	03-6555-2350
メール	info@papasmile.jp
設立	2016年11月
代表者	代表取締役 永田哲也